

記者発表（資料配付）				
月／日（曜日） 時間	担当課・係	TEL	発表者名 （担当班長名）	その他配布先
7月19日（金）	文化財課 文化財班	（内線）5761 （外線）078-362-3783	課長 山下 史朗 （甲斐 昭光）	文化庁・宝塚市・三木市・ 県立コウノトリの郷公園

文化財建造物の登録（国登録有形文化財）

1. 発表概要

国の文化審議会（会長^{さとうまこと}佐藤 信）は、令和元年7月19日（金）開催の同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、新たに196件の建造物を登録するよう文部科学大臣に答申を行う予定です。兵庫県内の建造物（13件）の概要について発表します。

2. 答申される登録候補物件（13件3箇所）

- | | | |
|---|-------|-----|
| （1）コウノトリ保護増殖センター第一フライングケージ | （豊岡市） | 1件 |
| （2）旧高碕家住宅主屋（高碕記念館） | （宝塚市） | 1件 |
| （3）黒田清右衛門商店店舗兼主屋・座敷棟・味噌蔵・東蔵
東南隅蔵・南蔵・西南隅蔵・西蔵・離れ・内蔵・外塀 | （三木市） | 11件 |

文化財（国登録有形文化財）の登録

登録される文化財建造物の概要は以下のとおりです。（※下線は用語解説あり）

■今回答申される文化財建造物（兵庫県分）13件・3箇所

（1）コウノトリ保護増殖センター第一フライングケージ

（こうのとりほごぞうしょくせんたーだいいちふらいんぐけーじ） 1棟

所在地：兵庫県豊岡市野上1314-1

特徴等：コウノトリ保護増殖センター敷地最奥の谷筋に建つコウノトリの飼育ケージ。
コウノトリ保護、増殖の先駆的試みを示す記念的建造物で、飼育ケージ発展の
起点となる貴重なもの。

（2）旧高碕家住宅主屋（高碕記念館）

（きゅうたかさきけじゅうたくしゅおく（たかさききねんかん）） 1棟

所在地：兵庫県宝塚市雲雀丘一丁目56

特徴等：当館は、医師の諏訪瑩一の自邸として、アメリカ人建築家ヴォーリズの設計に
より大正12年（1923）に雲雀丘住宅地に建てられたアメリカンスタイルの洋館
である。建築様式は、腰折屋根を架け屋根裏を積極的なスペースとして活用す
るダッチコロニアルスタイルで、プランは矩形にまとめられている。昭和4年
（1929）に東洋製罐（株）の創設者である高碕達之助の所有となり、現在は記
念館として公開されている。

（3）黒田清右衛門商店

（くろだせいうえもんしょうてん） 11棟

所在地：兵庫県三木市本町二丁目 980 他

特徴等：三木市中心部に位置する黒田家は、代々金物問屋を営む商家。街路に北面して
建つ店舗兼主屋は江戸時代末期の建設で、本瓦葺きの屋根の正面側を途中から
一段下げ、下屋とともに軒を三段に見せ、下屋の屋根中央に大鋸（おが）の看
板を据える。座敷棟の主座敷には床、棚、書院を備えるなど、上質な商家の接
客座敷。敷地奥側には明治から昭和初期にかけて建設された味噌蔵、東蔵、東
南隅蔵、南蔵、西南隅蔵、西蔵が、敷地境界に沿って連続して建ち、商品、家
財、文書などを収める。離れは、敷地西側北寄りに建ち、2階建ての接客棟と
南に平屋建ての書斎が付く。黒田清右衛門商店は、近世から近代にかけて整備
した金物問屋の建物が良く残る。

■答申が行われる建造物の概要

<全国>

	新規登録	累計
登録数	196件	12,470件
関係市町村	58市町村(区)	945市町村(区)
関係都道府県	29都道府県	47都道府県

<兵庫県>

	新規登録	累計
登録数	13件(3箇所)	692件(205箇所)
関係市町村	3市	31市町

コウノトリ保護増殖センター第一フライングケージ(このとりほごぞうしょくせんたーだいいちふらいんぐけーじ) 1棟

名称：コウノトリ保護増殖センター第一フライングケージ(このとりほごぞうしょくせんたーだいいちふらいんぐけーじ)

所在地：兵庫県豊岡市野上1314-1

年代：昭和40年/平成30年改修

登録基準：二 造形の規範となっているもの

特徴・評価：敷地最奥の谷筋に建つコウノトリの飼育ケージ。大型の半球ドームの両脇に小型の半球ドームを接続した形で、湾曲させた鉄管フレームと金網で構成される。コウノトリ保護、増殖の先駆的試みを示す記念的建造物で、飼育ケージ発展の起点となる貴重なもの。

備考(調査等)：建築年代は資産台帳による。平成30年に基礎を補強、天井補強の支柱を追加した。

旧高碕家住宅主屋(高碕記念館)(きゅうたかさきけじゅうたくしゅおく(たかさききねんかん)) 1棟

名称：旧高碕家住宅主屋(高碕記念館)(きゅうたかさきけじゅうたくしゅおく(たかさききねんかん))

所在地：兵庫県宝塚市雲雀丘一丁目56

年代：大正12年頃/昭和8年頃・同13年頃・同37年・平成2年改修

登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの

特徴・評価：阪急雲雀丘花屋敷駅北側の住宅地にあり、道路に西面して建つ。東西棟のダッチコロニアル風腰折屋根で、平側中央は二階壁面が張出す。正面に玄関ポーチを付して妻に縦長窓を並べ、外壁はドイツ壁風の仕上げ。内部は中廊下式の平面。地域のランドマーク的存在。

備考(調査等)：建築年代は伝聞による。設計はウィリアム・メレル・ヴォーリズ。数度の増改築を経て、平成2年に当初図面を基に外観などの復原修理を実施、内部は記念館、迎賓用として活用。宝塚市指定景観重要建造物。

黒田清右衛門商店（くろだせいうえもんしょうてん） 11棟

名称：黒田清右衛門商店店舗兼主屋（くろだせいうえもんしょうてんてんぽけんしゅおく）

所在地：兵庫県三木市本町二丁目 980 他

年代：江戸末期／昭和前期改修

登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの

特徴・評価：街路に北面して建つ金物問屋の店舗兼主屋。本瓦葺の屋根は正面側を中途から一段下げ、下屋と共に軒を三段に見せる。下屋の屋根中央に太鋸の看板を据える。一階は東に土間、西は北に店ノ間と茶室、南に二列四室、二階は北に物置、南に八畳座敷など四室を配す。

備考（調査等）：建築年代は家伝と部材の経年状況による。昭和前期に店ノ間にカウンターなどを設置。

名称：黒田清右衛門商店座敷棟（くろだせいうえもんしょうてんざしきとう）

所在地：兵庫県三木市本町二丁目 980 他

年代：明治後期

登録基準：二 造形の規範となっているもの

特徴・評価：主屋南西に斜めに取付く座敷棟。屋根は切妻造棧瓦葺で、広い妻壁を漆喰で塗込める。南北に八畳を並べ、南を床、棚、晝院付の座敷、北を次の間とする。南北に縁を付し、南縁から庭を望み、北縁から主屋に通う。北西に便所を置く。上質な商家の接客座敷。

備考（調査等）：建築年代は構造上、西蔵の後に建てたとみられることや部材の経年状況、家伝などによる推定。

名称：黒田清右衛門商店味噌蔵（くろだせいうえもんしょうてんみそぐら）

所在地：兵庫県三木市本町二丁目 980 他

年代：明治中期

登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの

特徴・評価：主屋の南面東端に取付く。土蔵造二階建てで、外壁は漆喰塗で腰を縦板張とする。西面に鉄板葺の庇を付し、中央の太い腕木二段で桁を受ける。一階は一間半四方の土間の味噌蔵と一間の便所に分かれ、二階は一室の板間である。敷地東辺を構成する土蔵の一つ。

備考（調査等）：建築年代は和釘の使用などによる。構造上、店舗兼主屋、東蔵より後に建てたとみられる。

名称：黒田清右衛門商店東蔵（くろだせいうえもんしょうてんひがしぐら）

所在地：兵庫県三木市本町二丁目 980 他

年代：明治前期

登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの

特徴・評価：味噌蔵南に連続して建つ、桁行10.9mの土蔵造で、西面に棧瓦葺の庇を付

す。外壁は漆喰塗で腰を豎板張とする。内部は板間で一、二階とも中央やや北寄り
で二室に間仕切り、それぞれ大戸口と二階に鉄格子窓を付ける。商品蔵、
家財蔵として使用した。

備考（調査等）：建築年代は構造上、東南隅蔵より先に建てたと判断。

名 称：黒田清右衛門商店東南隅蔵（くろだせいうえもんしょうてんとうなんすみぐら）

所在地：兵庫県三木市本町二丁目 980 他

年 代：明治前期

登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの

特徴・評価：敷地南東隅にあり、東蔵の南に接続する。切妻造で、東蔵と棟を西へずら
し東蔵越しに北妻壁を見せる。北面に棧瓦葺の庇を付す。外壁は漆喰塗で腰を
豎板張とする。内部は板間で商品蔵、家財蔵とし、小屋組は登り梁に束立で母
屋を受ける。北妻窓に小庇を付す。

備考（調査等）：建築年代は和釘の使用などによる。構造上、東蔵に増築したとみられ
る。

名 称：黒田清右衛門商店南蔵（くろだせいうえもんしょうてんみなみぐら）

所在地：兵庫県三木市本町二丁目 980 他

年 代：明治前期

登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの

特徴・評価：東南隅蔵の西に接続する。桁行 9.0 m の土蔵造二階建てで、北面に棧瓦葺の
庇を付す。外壁は漆喰塗で腰を豎板張とする。一階は二室に間仕切り、東から
家財蔵、文庫蔵、薪炭蔵とし、二階は一室で家財蔵とする。敷地の南辺を構成
する建物である。

備考（調査等）：建築年代は和釘の使用などによる。構造上、東南隅蔵と同時期と判断。

名 称：黒田清右衛門商店西南隅蔵（くろだせいうえもんしょうてんせいななんすみぐら）

所在地：兵庫県三木市本町二丁目 980 他

年 代：明治前期

登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの

特徴・評価：敷地の南西隅にあり、南蔵の西に接続する。土蔵造二階建ての大規模な建物
である。敷地形状に合わせた台形平面で、外壁は漆喰塗で、腰を海鼠壁とし、
北面に棧瓦葺の庇を付す。二階窓に鉄格子を入れる。一階は土間で商品蔵兼加
工場とし、二階は家財蔵とする。

備考（調査等）：建築年代は和釘の使用などによる。構造上、南蔵の後に建てたとみら
れる。

名 称：黒田清右衛門商店西蔵（くろだせいうえもんしょうてんにしぐら）

所在地：兵庫県三木市本町二丁目 980 他

年 代：明治前期

登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの

特徴・評価：敷地西辺にあり、西南隅蔵の北に接続する。桁行18.3mの長大な土蔵で、東面に棧瓦葺の庇を付す。一階は土間の四室を並べ、南端一室を吹放ち、北から二室の正面を開放し、二階は三室の板間とする。商品蔵、家財蔵で、敷地西辺を構成する建物である。

備考（調査等）：建築年代は和釘の使用などによる。構造上、西南隅蔵の後に建てたとみられる。

名称：黒田清右衛門商店離れ（くろだせいうえもんしょうてんはなれ）

所在地：兵庫県三木市本町二丁目 980 他

年代：大正後期／昭和2年頃増築

登録基準：二 造形の規範となっているもの

特徴・評価：敷地西辺北寄りに建ち、切妻造二階建の接客棟と南に平屋建の書齋が付く。一階は八畳で北面に床、棚を設け、二階は六畳で西面に床、棚、書院を設ける。いずれも南から東へ縁を廻らす。書齋は四畳で西面に床と本棚を設け、南妻に長円形の丸窓を開く。

備考（調査等）：建築年代は登記簿などにより、大正後期に書齋を建てたと推定。内蔵と同じ昭和2年頃に接客棟を建てたと伝わる。

名称：黒田清右衛門商店内蔵（くろだせいうえもんしょうてんうちぐら）

所在地：兵庫県三木市本町二丁目 980 他

年代：昭和2年頃

登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの

特徴・評価：敷地の北西隅、離れの北に並ぶ土蔵造で、東面に板戸引分けの戸口を開き、銅板葺の庇を付す。外壁は漆喰塗で腰を縦板張とする。二階に鉄扉片開きの窓を付す。二階は板間で棹縁天井を張る。商品蔵で、現在は家財と文書を収める。屋敷の表構えを整える。

備考（調査等）：建築年代は家伝による。昭和2年に離れと一緒に建てたと伝わる。

名称：黒田清右衛門商店外塀（くろだせいうえもんしょうてんそとべい）

所在地：兵庫県三木市本町二丁目 980 他

年代：昭和2年頃

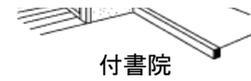
登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの

特徴・評価：敷地北辺、店舗と内蔵の間を塞ぐ土塀で、長さ8.0m、高さ3.3mである。屋根は棧瓦葺で、半間毎に柱を立て、壁は上部を真壁黒漆喰塗、腰を縦板張とし、西から第三間に外開の板戸を設ける。内側には銅板葺の庇を設け内蔵に通じる通路とする。

備考（調査等）：建築年代は構造上、内蔵と同時期と推定。

■土蔵造(どぞうづくり)

家財等を火災や盗難から守るために、四面を厚さ20~30cmの土や漆喰で塗った建物のつくり。



■腕木(うでぎ)→右図

一端が壁や柱に取り付き、他端は持放しになって上部の荷重をささえるもの。



■大戸口(おおどぐち)

大型の板戸が入った出入口。

■小屋組(こやぐみ)

建物の屋根部分の骨組。

■登り梁(のぼりばり)→右図

棟木から桁まで架け渡した、断面の大きな材。屋根荷重を受ける構造材として働く。断面の細いものは垂木と呼ばれ、屋根材を張る地下材の役割をする。



■母屋(もや)

垂木等を支えるために、棟木と平行に架け渡した水平部材。

■和釘(わくぎ)

断面が四角形となった古来からの釘。角釘とも呼ばれる。

■海鼠壁(なまこかべ)→右図

瓦を張付け、その目地にしっくいをかまぼこ状に小高く盛った壁。

■板戸(いたど)

板製の戸。

■銅板葺(どうばんぶき)

銅を圧延した板材を葺材とした屋根葺き仕様。

■棹縁天井

(さおぶちてんじょう)

天井板に、それと直角に約30cm間隔に細い材を並べた天井。

■真壁(しんかべ)

土壁を柱面より少し引込むように塗り上げたもので、柱が外面に向き出しになっている壁。構造部の木材が空気に触れるため、温湿度が調整しやすく、家の耐久性がよいとされる。



海鼠壁

■黒漆喰(くろしっくい)

漆喰は、石灰に糊(のり)を混ぜた壁塗りの材料のこと。これに胡麻油・菜種油などの油煙を混ぜると黒漆喰となる。

兵庫県国登録有形文化財 件数・箇所数

令和元年7月19日 答申まで

No.	市町名	件数			箇所数		
		登録件数	抹消件数	現在件数	登録箇所数	抹消数	現在数
1	豊岡市	108	1	107	22	1	21
2	神戸市	111	15	96	60	6	54
3	姫路市	62	1	61	14	1	13
4	朝来市	53	9	44	12	1	11
5	尼崎市	42		42	10		10
6	加古川市	36		36	8		8
7	篠山市	32		32	5		5
8	三木市	32		32	5		5
9	川西市	28		28	5		5
10	猪名川町	28		28	2		2
11	丹波市	18		18	6		6
12	宝塚市	18	1	17	10	1	9
13	西宮市	21	5	16	7	1	6
14	加東市	16		16	4		4
15	加西市	20	6	14	6	1	5
16	たつの市	12		12	4		4
17	西脇市	12		12	2		2
18	南あわじ市	11		11	3		3
19	洲本市	11		11	2		2
20	高砂市	10		10	8		8
21	佐用町	9		9	1		1
22	明石市	7		7	6		6
23	芦屋市	6		6	4		4
24	福崎町	5		5	2		2
25	新温泉町	5		5	1		1
26	香美町	4		4	1		1
27	神河町	4		4	1		1
28	三田市	3		3	2		2
29	多可町	3		3	2		2
30	太子町	2		2	1		1
31	淡路市	1		1	1		1
合計		730	38	692	217	12	205

※ゴシックは今回関係市

都道府県別登録有形文化財(建造物)登録数 7月19日答申分含む

都道府県	登録数	都道府県	登録数
大阪	749	福島	221
兵庫	692	島根	203
京都	576	徳島	198
長野	550	秋田	194
愛知	519	福井	193
新潟	506	山形	183
滋賀	430	埼玉	178
香川	411	熊本	172
東京	396	宮城	171
群馬	336	福岡	168
岡山	331	北海道	150
茨城	296	山梨	140
千葉	284	富山	139
高知	283	愛媛	136
石川	270	長崎	129
奈良	270	鹿児島	120
岐阜	264	佐賀	110
静岡	264	青森	103
神奈川	263	宮崎	102
三重	263	山口	101
和歌山	263	岩手	92
広島	254	沖縄	82
栃木	246	2県にまたがる物件	-2
鳥取	241	合計	12,470
大分	230		



01 全景



02 全景 南東から



03 全景南西から



04 内部



05 第1フライングケージから谷を望む



01 接道より西面外観



02 接道より北面・東面外観



03 南面外観



04 1階居間



05 2階記念室



06 2階主人室南側



01 店舗兼主屋外観



02 店舗兼主屋中土間



03 店舗兼主屋奥土間



04 内蔵側より店舗兼主屋を眺める



05 外観北面(街道東からの風景)



06 座敷棟内部